

ハーパーBOOKS（文庫判）2018年イチオシ

『罪人のカルマ』（仮）

カリン・スローター=著 田辺千幸=訳

664頁（仮）・予価1185円（税別）・6月16日発売予定

ウィルVS殺人犯（実父）

直接対決！

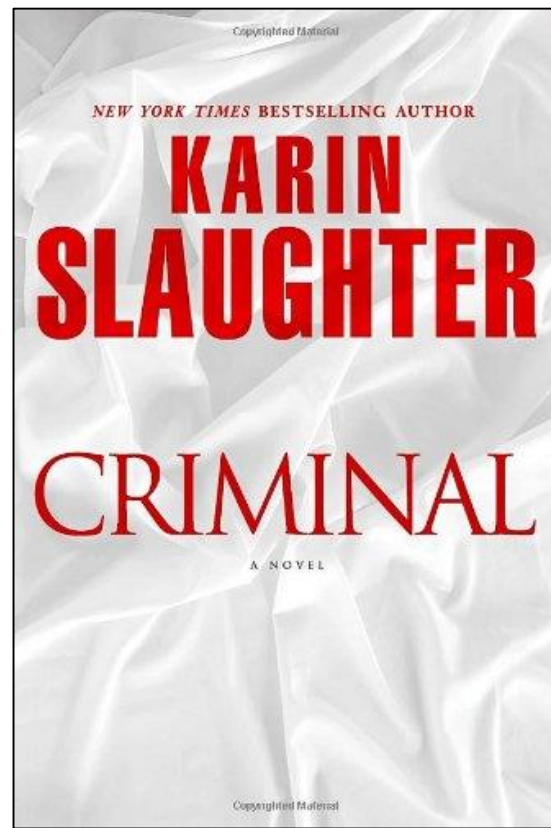
女子大学生の誘拐事件が発生。ジョージア州捜査局特別捜査官ウィルの上司アマンドは緊急記者会見を開くが、なぜかウィルは捜査から外される。問いただすと、アマンドはウィルの父親が刑務所から仮釈放されたことを明らかにする。30年以上前、連続殺人を犯した凶悪な殺人犯こそウィルの父親だったのだ。やがて、女子大学生の無残な死体が見つかるが、その残忍な手口はウィルの父のものと酷似していた――。

一方、1975年、新米警官のアマンドは娼婦失踪事件を追っていた。過去と現在の事件が交錯するとき、おぞましい真実が浮かびあがる！〈ウィル・トレント〉シリーズ最新刊。

【好評発売中既刊】

『プリティ・ガールズ』

シリーズ既刊：『ハンティング』『サイレント』『血のペナルティ』



 ハーパーBOOKS